

高校日本史プリント（過去問類似）

近代Ⅱ（大正～二つの大戦） No.3

名前

得点

/10

問1 1920年代の大正デモクラシー期、都市化の進展やメディアの発展を背景に、大衆文化が急速に浸透した。この時期に、毎日新聞社の前身である大阪毎日新聞社によって創刊され、週刊という新しい刊行形態を定着させた、日本を代表する最初期の定期刊行物は何か。（2008年 全国公立入試 類似）

1. モダン日本 2. 週刊朝日 3. サンデー毎日 4. アサヒグラフ

問2 大正デモクラシー期には、小作料の引き下げなどを求める小作争議が頻発した。これを受けて、1922年に杉山元治郎や賀川豊彦らを中心に結成された、日本最初の全国的な農民組織を何というか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. 日本労働総同盟 2. 全国農民組合 3. 全国水平社 4. 日本農民組合

問3 大正デモクラシー期から昭和初期にかけて、都市を中心に大衆文化が花開いた。この時期、東京の浅草などを舞台に、軽妙な動きとナンセンスな笑いで絶大な人気を博し、劇場やトーキー映画を通じて庶民の娯楽を牽引した代表的な喜劇俳優は誰か。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 榎本健一 2. 岡田嘉子 3. 三船敏郎 4. 藤原義江

問4 明治末期から大正期にかけて、学習院出身の若い文学者らを中心に結成された文学グループがある。このグループは、自然主義の暗い世相描写に対抗し、人道主義や自我の肯定、理想主義を掲げて活動した。代表的な作家として『或る女』を著した有島武郎や、志賀直哉、武者小路実篤らが知られている。この文学グループの名称として最も適当なものを答えよ。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 余裕派 2. 明星派 3. 白樺派 4. 耽美派

問5 1902年に国勢調査に関する法律が制定され、1905年に初の調査が予定されていたが、ある戦争の勃発によって延期を余儀なくされた。この延期の直接の原因となった、1904年に勃発した帝国主義国同士の衝突による戦争は何か。（2015年 全国公立入試 類似）

1. 日露戦争 2. 台湾出兵 3. 北清事変 4. 日清戦争

問6 大正期に高まった、子どもの個性を重視する教育運動のなかで、鈴木三重吉が創刊し、芥川龍之介や有島武郎らが童話を寄稿するなど、児童文化の発展に大きな役割を果たした児童文芸雑誌は何か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 金の船 2. 種時く人 3. 金の星 4. 赤い鳥

問7 1930年代、世界恐慌後の国際秩序が動揺するなか、イタリアのムッソリーニ政権は、東アフリカに位置する独立国への軍事侵攻を開始し、国際連盟による経済制裁を受けながらも翌年に同国を併合した。この一連の軍事行動を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. アルバニア併合 2. エチオピア侵略 3. ポーランド侵略 4. スデーテン割譲

問8 1925年に陸軍現役将校学校配属令が制定され、中等学校以上の学校で軍事教練が開始された当時の陸軍大臣で、軍縮を断行する一方で、将校の現役ポスト確保と国民の軍事組織化を推進した人物は誰か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 林銑十郎 2. 田中義一 3. 小磯国昭 4. 宇垣一成

問9 関東大震災からの復興期にあたる東京の繁華街を舞台に、その独特な風俗や世相を活写した、新感覚派の作家・川端康成の小説は何か。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 真珠夫人 2. 山椒大夫 3. 暗夜行路 4. 浅草紅団

問10 昭和初期の日本では、政党政治に対する不満や軍部の台頭が進んだ。1930年、浜口雄幸内閣が補助艦の保有量を制限する条約を調印した際、野党や海軍の一部などが、天皇の持つ兵力決定の権限を政府が侵害したとして激しく攻撃し、のちのテロリズムや軍部台頭の伏線となった政治的論争を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 明治十四年政変 2. 国体明徴問題 3. 天皇機関説問題 4. 統帥権干犯問題

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 3 サンデー毎日	1920年代には、都市化の進展や印刷技術の向上、交通網の整備などを背景に、大衆を対象としたメディアが急速に発達した。1922年には、大阪毎日新聞社から『サンデー毎日』、大阪朝日新聞社から『週刊朝日』が相次いで創刊され、週刊誌という新たな出版ジャンルが確立された。
問2	答え 4 日本農民組合	大正デモクラシーの進展に伴い、農村では小作料減免などを求める小作争議が急増した。こうした動きを背景に、1922年に杉山元治郎や賀川豊彦らが指導して、初の全国的な農民組織である日本農民組合が結成された。労働組合期成会は明治期に結成された労働運動の組織であり、時期や運動の対象が異なる。
問3	答え 1 榎本健一	昭和初期の都市大衆文化において、浅草を舞台に活躍した人物。軽妙な動きとナンセンスな笑いで絶大な人気を獲得し、「エノケン」の愛称で親しまれ、劇場や映画を通じて庶民の娯楽を牽引した。同時期には、映画のトーキー化が進むなど、大衆娯楽のメディアも多様化した。
問4	答え 3 白樺派	大正期に学習院出身の作家らを中心に結成された白樺派は、人道主義や自我の肯定、理想主義を掲げて活動した。有島武郎や志賀直哉、武者小路実篤らがその代表的な作家であり、同人雑誌『白樺』を創刊して当時の文壇に大きな影響を与えた。
問5	答え 1 日露戦争	1902年に制定された法律に基づき、1905年に日本初の国勢調査が予定されていたが、1904年に勃発した日露戦争の影響により無期延期となった。その後、実際に第1回国勢調査が実施されたのは1920年である。
問6	答え 4 赤い鳥	大正自由教育運動の時期には、子どもの自主性や感性を重視する児童文化運動が活発化した。鈴木三重吉は1918年に児童文芸雑誌を創刊し、一流の作家や詩人に童話や童謡の執筆を依頼して、児童文学の向上に貢献した。なお、三宅雪嶺らが結成した政教社は明治期に『日本人』を発行した団体であり、この運動とは異なる。
問7	答え 2 エチオピア侵略	1935年、イタリアのムッソリーニ政権は東アフリカの独立国エチオピアへの侵略を開始した。国際連盟はイタリアを侵略国として経済制裁を科したが、石油などの重要物資が除外されるなど不徹底に終わり、イタリアは1936年にエチオピアを併合した。この事件は国際連盟の集団安全保障体制の限界を露呈させ、第二次世界大戦への道を加速させる要因となった。なお、1980年代にエチオピアで発生した大飢饉は、内戦や干ばつが原因であり、この1930年代の侵略とは時期が異なる。
問8	答え 4 宇垣一成	加藤高明内閣の陸軍大臣であった宇垣一成は、4個師団の削減（宇垣軍縮）を断行する一方で、軍縮によって余剰となった現役将校を中等学校以上の学校に配属して軍事教練を行わせる制度を導入した。これにより、軍の近代化と国民の軍事組織化を同時に図ろうとした。
問9	答え 4 浅草紅団	関東大震災後の東京・浅草の風俗や世相を描いた川端康成の小説である。川端康成は、既成の文学に対抗して直感的な感覚表現を重視した新感覚派を代表する作家として知られる。
問10	答え 4 統帥権干犯問題	1930年、浜口雄幸内閣がロンドン海軍軍縮条約を調印した際、野党の立憲政友会や海軍の軍令部、右翼勢力などは、天皇の統帥権（兵力量の決定権）を政府が侵犯したとして政府を激しく非難した。これが統帥権干犯問題であり、この論争は政党政治の基盤を揺るがし、軍部や右翼によるテロリズムを誘発する一因となった。